



## 持続可能な地域を作る環境教育活動 ～ESDによる「未来をを担う人材」育成～

助成区分	植栽	環境保全	調査・研究	教育・啓蒙
参加者満足度	100%	活動の全体目標に対する達成度		100%

実施状況

申請事業の参加数

### 活動目的

当会は、ESD環境教育のノウハウを各種プログラムを用いて未来を担う児童ら人材育成を行う。それは、公的機関(学校、児童館、学童、教育施設)にて、学校教育・地域や当会主催のイベントの参画でプログラム開発を含め、アンケートの作成、体験型観察など多種多様な環境教育を実施開催をする。持続可能な地域や未来のための人材づくり。

### 活動内容

#### 【開催内容】

- ・公的機関のイベントの参画
- ・自然体験講座(植物観察、生物多様性の食う食われる関係など)
- ・教材開発(パワーポイントの作成など)
- ・学校教育(ごみ、水質汚濁、大気汚染、自然の大切さ)
- ・夏休み講座  
(工作):スノードーム、ゾートロップ、風力発電、酸性雨実験、蒸気で走る船づくり、など)  
(講座):エネルギー講座「自然講座」

### 成果

- 学校教育(学校数3校7クラス・延べ約513人)○社会教育(エネルギーについて、自然の大切さ、工作・延べ824人)
- 当会主催:地域課題の開催(8回開催、延べ575人)○公的機関のイベントの参画(開催延べ900人)=2,812人
- 作文数(411枚)
- アンケート内容(開催内容の理解・満足度:5評価4以上となった)
- 当会主催の自然の大切さを、成果を作文にしてもらった(411枚を展示・発表)例:テーマ:自然を守る・・・私は、自然の大切さを学びました。心にのこったことは、里山が昔よりへっぺいしているということです。そこで考えました。人間の勝手にどんどんへっぺいしているということです。だけど、動物たちも里山を失ったら、生きる場所がなくなります。そこでふっと思ったのが自然を守ることはあります。一番にできることは、海、山などをごみでよごさないことだと思います。このようなことから、人や動物はみんなつながっている、と考えられます。(4年生女子)

### 工夫した点

#### キャンペーン

学校や地域での信用度(リピーターが多く、特に、夏休み講座など依頼多数)であり、また、実験や工作や体験型発見などの開発教材などを行った。また、地域の環境課題は市民は当たり前の姿としか捉えていない。そのため、持続可能な未来社会づくりの担い手づくり、若い保護者に伝えて行かないと、国連の目標SDGsから遠退いていく。そのために事業を通して市民に伝え、児童らがどのような考えに至ったかを作文にし、保護者らにも理解してもらう企画とした。

### 今後の課題

常に、足元である地域を見つめて、その課題改善に向け地域住民とあらゆる主体が共に連携を継続しなければならない。また、当会は資金面で軟弱な団体であり、そのためのご支援をいただきければ幸いです。